



Pack







### 組み立てガイド

STAGE® ドア・左2 P.49

STAGE™ ドア・左3 P.53

8TAGEⅢ たシリンダーヘッドとシリンダーブロック P.57

STAGE™ 残りのキャブレター P.61

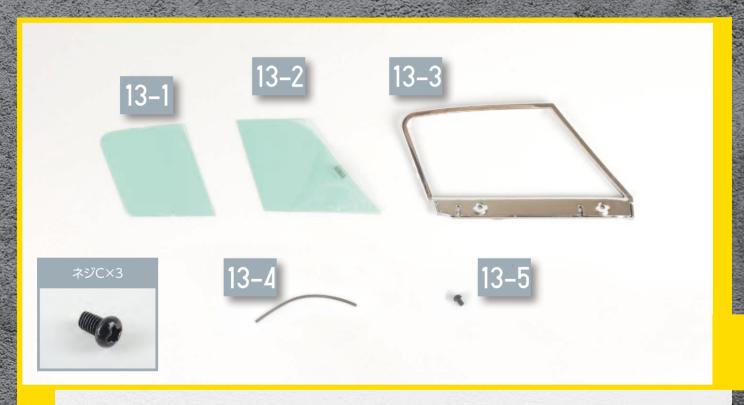


Produced under license of Ferrari S.p.A. The name FERRARI, the PRANCING HORSE device, all associated logos and distinctive designs are property of Ferrari S.p.A. The body designs of the Ferrari cars are protected as Ferrari S.p.A. property under design, trademark and trade dress regulations.

## Ferrari 250 GTO

## <u>ドア・左2</u>

STAGEZ で組み立てを開始した左側のドアの作業に戻ろう。窓を組み立て、ドアに取り付け る。内部パネルインサートとパネルケーブルは大切に保管しておこう。



#### パーツリスト

13-1 内側の窓ガラス

13-2 外側の窓ガラス

13-3 ウィンドウフレーム

13-4 内部パネルケーブル

13-5 内部パネルインサート

#### ネジ類

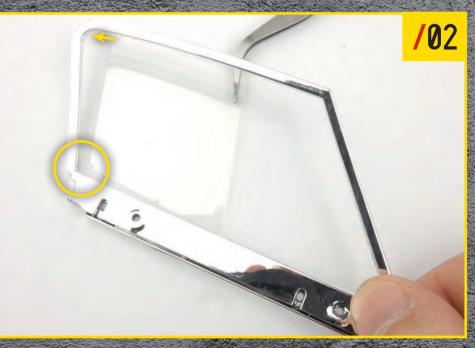
ネジC (M2.3×4mm) ×3(1本は予備)

■ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除 くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすく なるので試してみよう。●プラスチック製バーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。 ●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系か合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。



ピンセットを使用して、13-1(内側の窓 ガラス)の両側から保護フィルムを丁寧 にはがす。

13-1(内側の窓ガラス)を13-3(ウィンド ウフレーム)に合わせる。写真をよく見 て、正しい方向に付けよう。



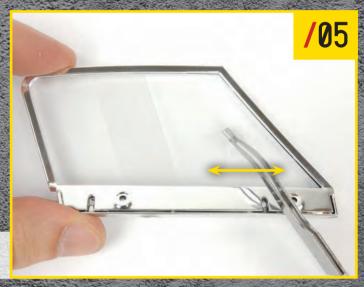
**/03** 

13-2(外側の窓ガラス)の両側から保護 フィルムを丁寧にはがす。





13-2(外側の窓ガラス)を13-3(ウィン ドウフレーム) に合わせる。



13-2(外側の窓ガラス)がフレームに 沿ってスムーズに動くか確認しよう。



STAGE 2 で組み立てた左側のドアに窓を取り付ける。写真を よく見て、正しい向きかどうか確認しよう。





ネジCで2カ所を固定する。



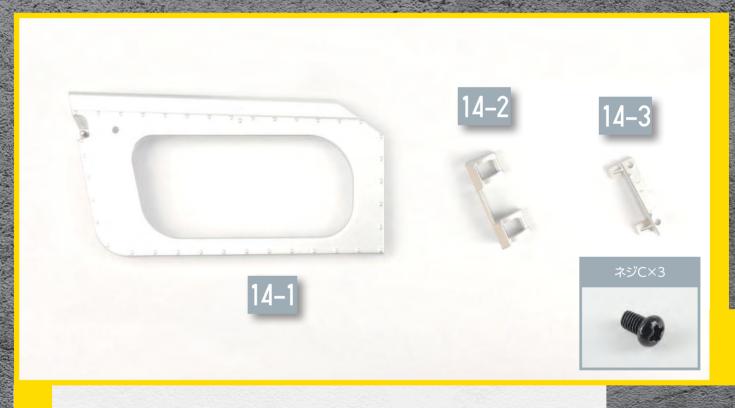
#### STAGE® の完成

左側のドアを内側から見ると、この ように仕上がっている。

### Ferrari 250 GTO

### ドア・左3

左ドアを完成させる。組み立てたドアは、他のパーツと一緒に大切に保管しておこう。



#### パーツリスト

14-1 内部パネル

14-2 ヒンジ

14-3 取り付けプレート

#### ネジ類

ネジC (M2.3×4mm)×3(1本は予備)

という。 ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。 斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。 ●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。 ●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。 ●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。 ●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。 パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。 ●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系か合成ゴム系の接着剤を使うとよい。 瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。



これまでに組み立てた左ドアに、14-2 (ヒンジ)を取り付ける。写真を見て向 きを確認しよう。

14-3(取り付けプレート)を写真のように配置し、ネジCを 使用してドアに固定する。

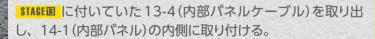






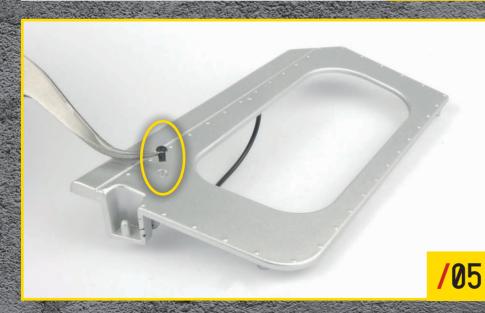
#### 14-2(ヒンジ)がスムーズに動くかを確認しよう。

※あとでドアをボディーに取り付けたとき、テコの原理で開閉角は写真よ りも大きくなるので、現段階では無理に開かなくてよい。









同様に STAGEIB に付いていた 13-5(内 部パネルインサート)を取り出し、14-1 (内部パネル)の外側の穴に差し込む。





内部パネルを左ドアの内側に取り付ける。写真のように、 合体させる位置で固定する。



#### STAGE® の完成

左側のドアが完成した。ドア内側か ら見るとこんな感じだ。

## Ferrari 250 GTO

# シリンク"ーフ"ロック

今回は、左側のシリンダーヘッドを組み立てて、シリンダーブロックに付ける。また、 STAGEZ で組み立てたディストリビューターも組み合わせる。





ネジB×4



15-2



#### パーツリスト

15-1 左シリンダーブロック 15-2 左シリンダーヘッド

#### ネジ類

ネジB (P2.3×5mm) ×4 (1本は予備)

**とント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除 くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすく なるので試してみよう。●プラスチック製バーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。 ●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系か合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

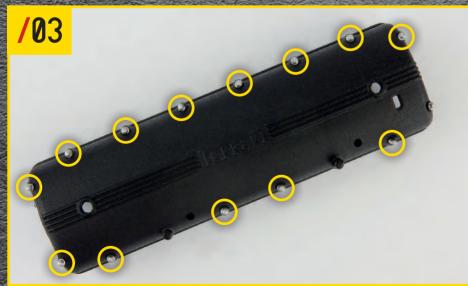


カッターナイフなどで STAGE® に付いてきた8-2(ヘッドカ バーナット) からボルトを取り外す。ボルトを紛失しないよう に気をつけよう。

**/01** 

15-2(左シリンダーヘッド)の外縁にあ る穴の1つにボルトを入れる。ぐらつく ようなら、ボルトを挿入する前に、穴 の中に接着剤を一滴入れてもよい。





同様の手順を繰り返して、15-2(左シ リンダーヘッド) にさらに 13本のボルト を挿入する。

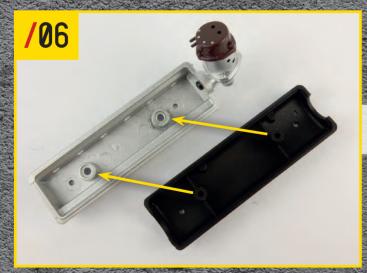




**STAGEE** で組み立てたディストリビューターを取り出し、15-1 (左シリンダーブロック)に取り付ける。向きは写真のように合わせる。

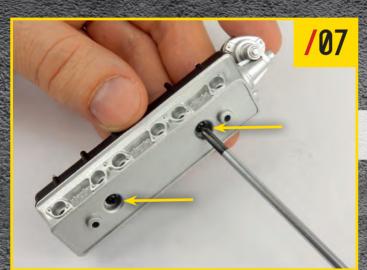
ネジBでディストリビューターをシリンダー ブロックに固定する。





シリンダーヘッドをシリンダーブロックに取り付ける。写真のように、正しい向きになっていることを確認する。





写真のように、ネジBを2本でシリンダー ヘッドをシリンダーブロックに固定する。



#### STAGE® の完成

左側のシリンダーヘッドができた。 これまでに組み立てたパーツも含め て、傷などつかないよう、大切に保 管しておこう。



## 残りのキャブレター

STABED と同様に、エンジン部分の残りのキャブレター2つを組み立てよう。



#### パーツリスト

16-1 キャブレタートランペット

16-2 キャブレターコネクタ

16-3 キャブレターの下部

16-4 キャブレターの中央部

16-5 キャブレターの上部

#### ネジ類

ネジB (P2.3×5mm) ×3 (1本は予備)

■ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製バーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除 くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすく なるので試してみよう。●プラスチック製バーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。 ●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系か合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

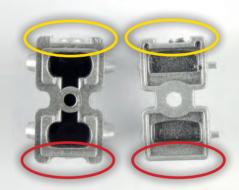
**/01** 



6-2(キャブレターコネクタ)と16-3(キャブレ ターの下部)を用意する。

**/02** 

2つの部品を合体させる。写真に示さ れているように、それぞれがぴったりと 合う形状になっている。

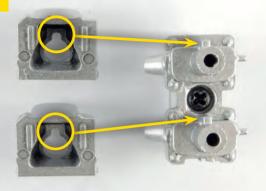


**/03** 



ネジBで固定する。

**/04** 

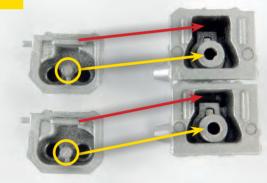




16-4(キャブレターの中央部)の2つを、 これまでに組み立てた部分に取り付け る。きっちりと収まる形状になってい

**/05** 

16-5(キャブレターの上部)2つを、中 央部分に付ける。



キャブレターの上部に16-1(キャブレ タートランペット)を4つ取り付ける。

**/06** 





同様の手順で、キャブレターをもう1つ組み立てる。

**/07** 





#### STAGE の完成

キャブレターが2つ仕上がった。 STAGE回 で組み立てたキャブレター と一緒に保管しておこう。